

酒田市男女共同参画推進センター

No.100

# ウィズ・レター

目次 ▼3月8日は国際女性デーです▼男性応援セミナーの報告  
▼ウィズ登録団体研修会・情報交換会の報告



## 毎年3月8日は“国際女性デー”です！

3月8日は、国連が制定した「国際女性デー」です。1904年3月8日にアメリカの女性たちが参政権を求めてデモを行ったことをきっかけに、女性の地位向上を呼びかける動きが世界で活発化しました。アメリカで女性の参政権が認められた後もこの動きは続き、1975年には「広く女性の社会参加を呼びかける記念日」として、国連で正式に制定されました。

毎年3月8日の国際女性デーには、世界の各所で、女性の権利向上をテーマとしたイベントや運動が行われています。国連女性機関（UN Women）が掲げる2021年のテーマは「リーダーシップを発揮する女性たち：コロナ禍の世界で平等な未来を実現する」です。

イタリアでは3月8日に、日頃の感謝を込めて男性が女性に、また女性同士でも、ミモザの花が贈られる風習があり、今では世界に広がり、ミモザの花が国際女性デーを象徴する花となっています。

国際女性デーが、ジェンダー平等を考える貴重な機会になるよう、酒田市でも市役所本庁舎入口に国際女性デーのテーマカラーである黄色のフラワーアレンジメント（酒田産）を飾り、また、日和山公園では六角灯台のイエローライトアップを実施しました。



酒田市役所本庁舎入口の酒田産のお花  
「アレンジメントの制作“花のまち酒田 華いっぱいプロジェクト”」  
より提供



日和山公園六角灯台  
イエローライトアップ

# 男性応援セミナー「**“美味しい”って言われてみたい！**こだわりのコーヒー講座」を開催しました！

2月13日(土) 13:30~15:30 【参加人数:13名(内夫婦3組)】

<第Ⅰ部> 講演「美味しいコーヒーの淹れ方」

講師：株式会社東北萬国社 コーヒーインストラクター 赤塚 宏之 氏

<第Ⅱ部> 寸劇「家族と美味しいコーヒータイム」

講師：庄内てまりの会 会長 田澤 縁 氏



今年度は、男性応援セミナーとして20代から60代の男性（夫婦参加可）を対象に、コーヒーを通して家庭でのコミュニケーションを深めていただき、家事参加の意識啓発をはかることを目的として開催しました。第1部では、赤塚先生からハンドドリップコーヒーの淹れ方を学び、グループごとに実践。また、さまざまな生産国の飲み比べを楽しみ、参加者は、自分だけのこだわりのコーヒーを見つけられたようでした。第2部では、家族と美味しいコーヒーを楽しむためには何が必要か、庄内てまりの会さんの寸劇からヒントを探り、その後ウィズサポーターがテーブルファシを務め参加者の意見を引き出しました。参加者は、感謝を伝えるなどコミュニケーションの大切さ、家事は家族で協力することなど、たくさんの気づきが得られました。

## 第Ⅰ部

全体を湿らす程度注ぐ。

500円玉を描くように、お湯を注いでいく。

おーすごい！粉が膨らんできた！

すべて落ちきる前にお湯を注ぐ。

ん～！美味しい！

淹れ方で味が変わるね！？

## 赤塚先生よりメッセージ

「淹れ方によって味が変わってくる、さまざまな生産国によっても味わいが変わる。どれが正解というわけではない。自分の一番のコーヒーは、どの辺にあるのかヒントになったら嬉しい。さまざまなコーヒーを試して好みのコーヒーを探し、コーヒーを楽しんでいただきたい。」

第Ⅱ部

寸劇：庄内でまりの会さんは、ランチの待ち合わせ場所から店に行くまでの15分間、よくある日常の会話を庄内弁でコミカルに演じました。参加者からクスッと笑顔が見られ、また、ナレーションから、「わが家はどうか、この後のワークで話題にしてほしい。」とお話があり、スムーズにグループワークに移行できました。参加者からたくさんの感想、意見などが出され、最後に全体共有で、グループの代表者が意見をまとめて発表しました。

寸劇



来ねがら、何があつたけがー？

ごめんよ！遅くなって！出っかと思つたら、旦那が「お母さん、俺、昼、何食べるなや〜？」て言うもんだし…



この間、テレビで、「妻、女房、家内、嫁どれが正しい呼び方か？」ってやったけー

何がいいって言ってたなやー？

グループワーク



「ありがとう」とお互いに声をかけあう事が大切。



家事を一緒にやれば一緒に楽しむことができる。

参加者の声 (アンケートから)

- お湯の温度とむらし、そしてお湯の淹れ方(スピード)で味が変わることがわかりました。丁寧に coffee を淹れたいと思いました。(60代男性)
- ちょっとしたコツで全く違うことがわかりました。世界のコーヒーを飲み比べできて、とてもいい体験になりました。(60代女性)
- なんの道も奥は深い。教えていただき、とても今後に活かしていけそうです。(60代女性)
- 日常生活を考えさせられる場面もあり、勉強になりました。他の人と懇談でき良かった。(50代女性)
- 家庭、夫と妻の関係、相手を尊重する気持ちを教わる機会になりました。(60代男性)
- 日常の生活をそのまま再現してもらいリアリティを持たた。(30代男性)
- 良い寸劇でした。ちょっと耳が痛いことがありました。(50代男性)

「講座に参加して今まで以上に家事に積極的に関わろうと思いましたか？」

- 思った！ (9人)
- 思わなかった (0)
- 変わらない (1人)
- 日頃から積極的にやっている (3人)

(アンケート集計より)

# 『ウィズ登録団体 研修会・情報交換会』を開催しました！

**3月17日(水) 18:30~20:00** 会場:交流ひろば

## <研修会>

講演「男女共同参画の視点で活動・交流・学び合い」

講師：東北公益文科大学 教授 **伊藤 眞知子 氏**

## <情報交換会>

座長：酒田市副市長 **矢口 明子 氏**

## 参加者

◆登録団体の皆さま(10名)

- ・SAKATA自由都市商會
- ・酒田市さくら会
- ・酒田市婦人会連絡協議会
- ・NPO法人パートナーシップオフィス
- ・酒田商工会議所女性会
- ・NPO法人にこっと
- ・NPO法人ぼらんたす
- ・庄内ちえりあ

◆ウィズサポーター(4名)

登録団体の皆さんが、これまで以上に男女共同参画の視点を持って活動をしていただけるように「ウィズ登録団体 研修会・情報交換会」を開催しました。研修会では、講師の東北公益文科大学教授の伊藤眞知子先生から、男女共同参画社会を実現するため、登録団体の各活動においてどのような視点を持てばよいか、ご講義いただきました。また、グループを長持ちさせる法(藤枝澪子)「べし・べからず9か条」を紹介し、参加者はうなずきながら聞きっていました。情報交換会では、「このような会をまた持てるといい」等と意見があり今後につながる研修会となりました。



講師：伊藤 眞知子 氏



参加者の皆さま  
会場：交流ひろばエントランスホール

## 参加者の声

- 「これからの団体の活動を考えるヒントをいただいた。」
- 「男女にとらわれず個の尊重が大切だということに気づかされた。」
- 「これからもいろんな形で団体間のつながりを持ち続けたい。」

## 令和3年度 地域共生課 男女共同参画係スタッフ紹介

|           |       |
|-----------|-------|
| 課長        | 鈿持 ゆき |
| 課長補佐      | 守屋 純  |
| 課長補佐      | 飯野 寿久 |
| 調整主任      | 尾形 美枝 |
| 男女共同参画推進員 | 公平 輝子 |

よろしくお願いします！

## 酒田市地域創生部地域共生課男女共同参画係 男女共同参画推進センター **ウィズ**

開館 月~土 : 9:00 ~ 22:00

日・祝 : 9:00 ~ 17:00

相談 月~金 : 9:00 ~ 16:00 (祝日除く)

〒998-0044 酒田市中町三丁目4-5

交流ひろば内

Tel : 0234 (26) 5616

Fax : 0234 (26) 5617

E-mail : [with@city.sakata.lg.jp](mailto:with@city.sakata.lg.jp)

